

昭和 28 年筑後川大水害から 60 年

－河川災害の変化と将来への課題－

昨年（平成 25 年）は昭和 28 年 6 月の北部九州大水害から 60 年の年でした。奇しくもその 1 年前には、筑後川、矢部川を中心に大水害が発生し、現在、その復興のための激甚対策事業が実施されています。水害が発生する度に、河川の整備は進められてきましたが、これだけでは、近年の水害の対処としては限界があることもわかってきました。

そこで、今回、これからの流域整備の在り方や、地域防災への課題を考えるために、昭和 28 年当時、筑後川大水害を調査された東京大学名誉教授・高橋裕氏をお招きしました。また、近年の九州地方の河川災害状況を九州地方整備局河川部長・古賀俊行氏に報告いただきます。

開催：平成 26 年 3 月 10 日（月） 14：00－16：00

場所：電気ビル共創館 3F カンファレンスルーム A

内容：

第 1 部 基調講演：

「昭和 28 年 筑後川大水害と今」

高橋裕 氏（東京大学名誉教授）

第 2 部 九州災害報告：

「近年の九州地方河川災害状況 その特徴と対策」

古賀俊行 氏（九州地方整備局 河川部長）

参加費：無料 **定員：**100名

主催：一般社団法人北部九州河川利用協会

公益財団法人九州経済調査協会

後援：公益財団法人福岡アジア都市研究所

一般社団法人建設コンサルタンツ協会 九州支部

一般社団法人日本建設業連合会 九州支部

国立大学法人九州大学工学研究院附属アジア防災研究センター

高橋 裕氏 プロフィール

1927 年 1 月 28 日生（静岡県）。東京大学第二工学部土木工学科卒業（1950 年）、フランスグルノーブル大学留学を経て、1968 年東京大学教授、1987 年芝浦工業大学教授、東京大学名誉教授。土木学会誌編集委員会委員長、土木史研究委員会委員長、出版文化賞選考委員会委員長など土木学会での活躍の他、1990 年ユネスコ IHP 政府間理事会副議長、1992 年河川審議会委員、1996 年世界水会議(WWC)理事、2001 年国際水資源学会(IWRA)副会長、国際連合大学上席学術顧問を歴任。

お申込み：BIZCOLI の HP (<http://www.bizcoli.jp/>) からのお申し込みフォーム、または下記に必要事項をご記入の上、FAX にてお申し込みください。

FAX：092-721-4908

会社名/所属	住所
電話番号	Mail アドレス
お名前	

お問い合わせ先：(公財)九州経済調査協会 BIZCOLI 担当：瀬口、岡本
福岡市中央区渡辺通 2-1-82 電気ビル共創館 3F 電話：092-721-4909 FAX：092-721-4908